

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート「きらり」太田事業所			
○保護者評価実施期間	2025年11月1日 ~ 2025年12月20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	2025年11月1日 ~ 2025年12月20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月8日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者満足度	一つ一つの支援を大事に行い、保護者に情報共有を行っていくことで満足感に繋がっていると思われる。	継続して良質な支援を行っていくために、コンスタントなアクセスメントを行っていく。
2	活動スペースの広さ	支援によって大小の部屋を使い分けながら支援している。屋外活動も行うことでさらに幅が広がっていると思われる。	利用者や支援内容に合わせた環境設定を継続していく。
3	専門的な支援	利用者一人一人に対し、専門的な視点から関わったり、家庭でのかかわり方を説明したりといった部分を協力して行っている。	研修等の勉強機会を増やし、より専門性を高めていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	直接的な家族支援	保護者会や兄弟児参加型の催しが十全にはできていない。	季節のイベント等を広い範囲で行っていく。
2	地域交流	地域資源を用いるなどの活動が少ない。	季節のイベント等を広い範囲で行っていく。
3	緊急時の対応等の周知	契約時には説明しているものの、その後のアナウンスや掲示の紹介が足りていない。	保護者との会話時に掲示物の案内等を行っていく。

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート「きらり」太田事業所
------	-------------------

公表日 2026年 2月 14日

利用児童数 20

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17					ありがとうございます。 今後も良質な支援を提供できるよう行つてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	1				利用者の特性や支援内容に合わせた配置が行えるよう努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17					完全なバリアフリーではないため、環境改善に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	1				適宜清掃を行っております。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	1		1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					ありがとうございます。 今後も主訴を聞き取り計画を作成してまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1				
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					ありがとうございます。 今後も良質な支援を提供できるよう行つてまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16			1		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	12	3		1	・学校が始まります ・未回答1	学校等との交流が図れるよう調整してまいります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
保護者への説明等	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16				・未回答1	計画作成・更新時にご説明させていただいております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	3	1	1	・参加はしています ・未回答1	今後も有益なお話ができるよう時間を作ってまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14		1		・未回答2	話しやすい環境を整備し、助言等行ってまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					ありがとうございます。 今後も良質な支援を提供できるよう努めてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	2	1	2	・兄弟会はありませんか? ・未回答1	兄弟会参加型のイベントを今後検討してまいります。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16				・未回答1	相談等に対し、今後も迅速に対応できるよう努めてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15				・未回答2	SNS等用いております。ご確認ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15				・未回答2	鍵付きロッカーに保管しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	1		1	・未回答2	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14				・わからない ・未回答3	定期的に防災訓練を行っております。周知に一層力を入れてまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14				・未回答3	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1			・わからない、事故は起きていない ・事故は起きていません ・事故が起きたことがないのでわかりません ・未回答5	火急の際にしっかりと対応してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	1			・とてもそうです ・未回答2	ありがとうございます。 今後も良質な支援を提供できるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15				・とても好きです ・未回答2	ありがとうございます。 今後も良質な支援を提供できるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・とても満足しています ・すべてにとても満足しています ・大きな進歩を感じています ・未回答2	ありがとうございます。 今後も良質な支援を提供できるよう努めてまいります。

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	こどもサポート「きらり」太田事業所					
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		広い一室と個室を適宜使い分けながら支援を行っております。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		利用者数や特性を考慮しながら職員数を調整しております。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○			現在バリアフリーが必要な利用者はおりませんが、後々改善する必要がございます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎朝清掃を行っております。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		特性等を見極めながら活用しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			参画しておりますが、時間が取れず少人数になる場合がございます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		年1回のアンケートにて行っております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		適宜意見交換の場を設けております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○			現在第3者評価は行っておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		社内外での研修に適宜参加しております。	外部研修に参加する機会を増やせるよう努めてまいります。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		HP上で公表しております。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		定期的に行っております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		事業所全体で内容を精査しながら作成しております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		適宜計画を見直しながら支援を行っております。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		社内ツールを用いております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			地域支援・地域連携の部分で改善できるよう努力してまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		日々の支援内容はその日の担当職員が考えながらも、軸としてのプログラムはチームで立案しております。	

供 給	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		意図的に固定する場合もございます。	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		適宜行っております。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			送迎の都合上時間が取れない場合があるため、時間をずらして行ってまいります。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		当日中に行うことが難しい場合は翌日以降に行っております。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		記録は常時行っております。	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		計画終了時期に行っております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			地域交流の部分で改善できるよう努力してまいります。
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○		連携する機会はございますが、体制を整えるまでには至っておりません。
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		就園されていない方に園を案内したり、利用日数を調整したりするなどをしております。	継続し、インクルージョン推進を行ってまいります。
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			必要に際し、情報交換を行っております。
	(28~30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		○		今後は連携が取れるよう努めてまいります。
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○		地域資源の活用等、機会が増えるよう努めてまいります。
	33 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		支援後に情報共有を行ったり、別時間にコントラクトを図ったりしております。	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	適宜支援見学・参加を促しております。	
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明しております。	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		主訴をしっかりと聞き取り計画に反映させております。	継続して努めてまいります。

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		計画作成時、児発管が行っています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			話しやすい環境を心がけ、傾聴してまいります。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		保護者会の開催をコンスタントに行えるよう努めてまいります。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			過不足なく対応できるよう体制を整えてまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者にに対して発信しているか。	○		ブログ・インスタグラム等で発信しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きのロッカー等に保管しております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			これからもわかりやすい表現に努めてまいります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		地域に開かれた事業所になるよう企画等進めています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		毎月防災訓練を行っています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		策定し、研修・訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約前の面談時に行っております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			現在食事等の提供はございません。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		作成し、研修及び訓練を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		契約時に説明し、研修・訓練を行った際は掲示にて周知しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		記録を行い、再発防止案をまとめております。	細かな共有をこれからも行ってまいります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		社内外の研修に適宜参加しております。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行ふかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		契約時に説明し、計画下部にて記載しております。	